















おかやまSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|-------------------------|---|---|-----|-------|---|
| 1 | 有限会社ウイルパワー | 地域資源(モノ・人・資源)の活用により社会・環境問題を解決するサーキュラーエコノミー | 循環可能な資源を発展途上国で再利用するビジネスを展開し、現地の生活向上と障がい者の雇用促進を図り、持続可能な社会の実現を目指す。 ①国内で廃棄される循環可能な資源の流通システムを発展途上国で構築し、国内廃棄物削減と現地の貧困層の生活向上に寄与する。 ②独自開発した「海外リユースバン詰システム」を運用し、種類・形状・数量が多岐にわたる循環可能な資源の輸出書類の簡略化とコンテナ積載物の透明化により、国際問題化している廃棄物輸出の健全化を図る。 ③地域住民の協力により、資源ごみを回収し、地域の廃棄資源の活用を推進するとともに、資源リサイクルの収益の一部を高齢者・障がい者雇用の費用や福祉活動に寄付に充て、高齢者や障がい者に循環可能な資源の分別に従事していただき、循環型社会へのアクションを行っている。 | 倉敷市 | | https://www.doguya.com/shop/company |
| 2 | 株式会社アイサワ商事 | 廃材をアートとして蘇らせる | 当社の関連会社は建築物を仕上げていく過程でタイル・床材(タイルカーペット、フローリング材)・壁紙等の建材の見本帳(カットサンプル)を建材メーカーより取り寄せ、もの決めをしていますが、要らなくなった建材のカットサンプルは、これまで廃棄処分しておりました。環境保全・CO2排出削減の為に不要になった建材サンプル等の有効活用、再利用ができないかと思いつき、当社で何か地域で社会貢献活動ができないか模索していたところ、今回の新型コロナウイルス感染症対策に関連した小学校の臨時休校、夏休み副交際、保護者が労働、疾病、介護などにより昼間家庭にいない子供たちの存在が目にとまり、将来を担う子供たちの育成支援として、廃材として処分していた建材等をアートとして蘇らせ、子供たちに創造力と楽しみを育んで行けたらと思いました。 | 岡山市 | | https://www.aisawa.co.jp/ |
| 3 | 株式会社三備保険事務所 | 安心・安全で地球と人を支えるサステナブルな未来へ | ① 近年の自然災害、感染症リスクなど突発的な環境の変化など不測の事態他、時代の変化に合わせた対応を進め包括的で安全かつ強靱(レジリエント)な社会の実現に向けたBCP支援②社員の健康増進に向けた取り組みに加え、社員の健康管理や働きやすい職場づくりなどの健康経営支援③安全運転・運行管理ニーズへの対応や、万一の事故発生時の高度な事故対応サービス等の支援や対応④SDGsを通じた人材採用と企業成長支援⑤健康増進を目指し、お客様を生活習慣病などの重篤な疾病から未然にお守りできるサービス支援等、事業活動を通じて社会課題の解決に取り組む「安心・安全をお届けする」「地球を守る」「人を支える」をテーマに革新的な商品・サービス提供や地域・社会への貢献につながる連携を創出します。 | 倉敷市 | | https://sanbi-i.com/ |
| 4 | 平賀運送株式会社 | 新品タイヤからリトレッドタイヤに可能な限り切り替える | 弊社は、消耗品の中でも特に金額が大きいのがタイヤである。リトレッドタイヤは、トラックの維持費削減の大きな味方となる。今回の取組は、そのリトレッドタイヤに注目し、毎年新品タイヤを年間140本程度購入しているが、今後は新品タイヤではなく、再生されたリトレッドタイヤを出来る限り購入していく。また、古いタイヤは再生できるように台タイヤとして利用する。リトレッドタイヤとは、一次寿命が終了したタイヤのトレッド部分(地面に接地部分)のゴムを新しく貼りつけて、タイヤの機能を甦らせて再利用する。しかも安心・安全を追求している高度な製造技術によって品質管理され、フロント軸装着や新品との複輪使用は避ける等、正しい使い方をすれば事故もない。但し摩耗率は新品タイヤに比べ20~30%悪くなる。社内・社外共にSDGsの取組を宣言し、全ての社員に理解してもらい、全員当事者意識を持って取り組んでもらう。削減された費用は社員に還元し、費用循環型の取組にする。 | 岡山市 | | http://www.hiragaunsou.co.jp/ |
| 5 | 梶岡建設株式会社 | 社員・地域の方々と行うSDG達成に向けた取組 | ①当社事業所で年1回献血活動を行っています②県内在住の小学校4年生から高校生までを対象に競技の場を提供し、マナーやエチケット、ルールの講習も行って③社内研修・合同講習会を開催して人材育成を行い、社員交流会、育児・介護休業など休暇制度を充実させて働きやすい環境づくりにつとめています④ISO14001やISO9001を取得するなど、環境に配慮した経営を行っており、リサイクル品の活用を促進し、廃棄物は適正な処理を行っています | 真庭市 | | http://www.kajioka.co.jp/ |
| 6 | セロリー株式会社 | ヒトと環境にやさしい持続可能な社会へ~"Re,ユニフォームプロジェクト" | 当社はユニフォームの企画・製造・販売を通じて、SDGs達成に向けた「ヒトと環境にやさしいユニフォームづくり」に積極的に取り組んでおります。まず、当社の製品を利用して頂くお客様に対して、快適な着心地のユニフォーム提供に向けた商品開発・技術向上を重ねております。また従業員が働きやすい職場環境の整備(ワークライフバランス等)に真摯に取り組んでおり、社員とその家族も大切にしている企業文化が根付いております。最後に、1997年以來続いている「環境と調和」をテーマとした環境保全活動の一環として、2019年より「Re,ユニフォームプロジェクト」として新たに始動しております。以上の取組を通じて、顧客・取引先へのSDGs浸透、また社内へのSDGs取組意識醸成に繋げております。 | 岡山市 | | https://www.selery.co.jp/ |
| 7 | 岡山ビューホテル(株式会社セントラル・パーク) | 思いやりにあふれたまちづくりを目指す地域活性化支援ホテル | 「思いやり(OMOIYARI)を世界標準語に！」これが当社の経営ビジョンです。このビジョンを達成すべくSDGs活動を推進しております。ホテルは県外から、ひいては世界中からお客様が来られますので、そのお客様と地域をつなぐ役割を果たせると考えています。岡山の美味しい食材や優しい人柄、ここにしかない名産品を通して岡山の良さを伝えていきます。そのためには住む人が地元を愛し、安心して暮らせる思いやりのある社会であることが前提条件だと考えています。住みやすく安心安全なまちづくりをすることで全国や海外からも多くの人が安心して岡山に来てもらえる良い循環が生まれるようにホテルとしての社会的役割を担ってまいります。 | 岡山市 | | https://www.okaview.jp/ |
| 8 | 有限会社 丸大製材所 | 香り楽しむエコな木配り入浴アイテム「Hinokiss & Sukisugi」 | 美作材と呼ばれる美作地域で採れる良質な桧・杉を木製品加工する際に出るカンナ屑を100%活用した商品で、桧の「Hinokiss」と杉の「Sukisugi」の2種類を展開中のお風呂に入れて使う入浴アイテムである。カンナ屑の入った布袋をお風呂に入れることで香りを楽しんで頂く商品で、オンラインショップや店舗などで手頃な価格で販売しており、シンプルかつボタニカルなデザインパッケージにすることで自分自身へのご褒美や大切な方へのプレゼントとして好評頂いている。 | 美作市 | | https://marudaiseizaisho.bsj.jp/ |
| 9 | 高田織物株式会社 | ・畳縁を作る責任と使う責任を果たす取り組み・男女共同参画を軸とした、ライフワークバランスを満たす取り組み。 | 日本は資源の乏しい国であり、古くから限られた資源を大切に活用する習慣があります。畳もその一つで、藁を使って床を作り、イ草を育てて畳表を作り、それを畳縁と糸で縫い合わせます。畳は古くなると、縫い糸を切ると部材が分離できるため、傷んでいない畳表の裏面を使い、床もリユースできます。ただ、近年は畳表と畳床をノリでくっつける薄型の縁なし畳もあるため、短命且つ部材のリユースもできない畳が増加しています。資源を有効に使える「畳縁付き畳」の美点と畳が生まれた発信することは、資源の乏しい国であるからこそ、世界に対して大切なメッセージを含んでいると考えています。また、畳縁そのものも「端材」として残ることもありますが、ハンドメイド用の素材として再活用できるような取り組みも行っています。 | 倉敷市 | | https://www.ohmiyaberi.co.jp/ |
| 10 | 藤クリーン株式会社 | 藤リサイクルセンターを拠点としたSDGs活動 | 藤クリーンは、地域ESD活動推進拠点です。藤田リサイクルセンターは、岡山県下ではじめて「体験の機会」(環境省/岡山市)に認定されました。以下の取組を実施しています。①環境学習施設見学の受入れと出前授業場内の各プラントで産業廃棄物の処理過程を間近で見学してもらい、場外ではそこで生産された再生品を使用して作られたピオトープやセラピーガーデンを歩くことができます。(年間、500人が参加しています)②地域防災岡山市との防災協定に基づき、備蓄倉庫や救命ボートなどを整備し、地域と協働で防災訓練を実施しています。③社員のESD研修2年前から全社員参加のESD勉強会を毎月開催し、ESDやSDGsについて基礎から学んでいます。その中で、上記の取組について、社員自らが話し合い、企画や運営を行っています。 | 岡山市 | | https://www.ohmiyaberi.co.jp/ |

おかやまSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|-------------------------|--|---|-----|--|---|
| 11 | 千種学区連合町内会 | 地域公共交通「モモタク」とそれを支えるマルシェ万富 | 千種学区の高齢化率は36%と岡山市の平均よりも高く、高齢化に対する対策が急務の地域となっています。また、千種学区内には、スーパー、病院がなく、瀬戸エリアまたは岡山市街地まで通う必要があります。このような地域の実情から、高齢者を中心とした、地域の公共交通の確保は喫緊の課題となっていました。千種学区連合町内会では、平成28年から地域の公共交通の導入を検討し、平成31年4月から地域公共交通のモモタクが試行運行を開始し、この間、2158人の方が利用されました。そして、令和2年4月から本格運行を開始しています。このモモタクを運行するための運行を支えるため毎月1回のマルシェ万富を開催し、この売り上げの一部を運行経費に充てています。 | 岡山市 | | https://townweb.e-okayamacity.jp/c-chikusa-r/ |
| 12 | 友野印刷株式会社 | 再生可能資源を活用した出張製本体験事業 | 再生可能資源を活用した出張製本体験事業は、弊社スタッフが保育園に行き、事前に描いてもらった園児一人ひとりのイラストが入った「オリジナル自由帳」の製作を園児にレクチャーする体験事業です。体験が終わった後は、余った色紙などを保育園に寄付します。体験事業で使用した紙は、全て印刷工程の際に余った印刷用紙です。 | 岡山市 | | https://www.tomono.jp/ |
| 13 | 株式会社 就労支援ラボトリー | オリジナルブランドリサイクルトナー(よつぼしトナー)の製造及び販売 | リサイクルトナー(以下よつぼしトナー)の製造から販売までを障がい者施設で完結させる。製造技術・販路開拓・プリンタの貸し出し及び保守管理は企業が担い、トナー再生作業から物流まで一括して障がい者施設で担う。障がい者の社会参加が可能であり、企業と協同で行う仕組みである。この仕組みを岡山から全国の就労継続支援B型事業所に拡げていく。また、よつぼしトナー製造は、内職型作業の工賃より単価が高く、高い収益性のある仕事といえる。また、エンドユーザーは何処で誰が製造した商品かを理解し使用するため、消費者が使用するだけで社会課題に参加でき、より多くの人にプレイヤーとして参加してもらい、社会課題を解決していく事をゴールとする。 | 倉敷市 | | |
| 14 | 水島子ども食堂ミソラ♪実行委員会 | 水島子ども食堂ミソラ♪/フードシェア会/フードシェアカー講演活動/子どもの居場所アドバイザー | 毎月第3土曜日に倉敷市水島で開催。大人300円、子ども(中学生以下)無料で食事を提供。コロナ禍においては、フードシェア会やフードシェアカーで食材の提供に取り組み、地域の自治体や社会福祉協議会、高齢者支援センターと連携し、困窮世帯への食糧支援を行った。また5月5日(こどもの日)にはお弁当を70個配達。このような活動の紹介や報告を行う、講演活動にも取り組みながら、地域に子どもの居場所を作るアドバイザーとしても活動中。また、今秋より居場所づくりセミナーにも協力。(備中県民局からの要請により) | 倉敷市 | | https://m.facebook.com/mizushima.misora/ |
| 15 | 岡山中学校 中学1年 | 河川の堤防決壊前または直後に被害を未然に防ぐプリベントロボットの作製 | 中学1年生では、近年頻発する豪雨による水害問題を解決するために「河川の堤防決壊前または直後に被害を最小限にするプリベントロボットの作製」に取り組んでいます。その活動の中でサイエンスキャスル研究費に応募し、風船を用いた斬新なアイデアが高く評価されTHK賞を受賞しました。企業から技術支援と研究費を援助して頂き本格的なモノづくりに挑戦しています。また、総合的な学習の時間には4人組の25チームに分かれ、水害について考察を行い、次にどのような状況を想定し何を解決することを目的とするロボットを作製するのかを考えさせた後、レゴブロックで組み立てたロボットを、クロームブックを使用してプログラミングを行い動かします。さらに、WRO(国際ロボットオリンピック)の今年のテーマは「気候」であり、水害を解決するロボットを25チームエントリーしました。 | 岡山市 | | https://www.okayama-h.ed.jp/curriculum/ |
| 16 | 株式会社丸五 | SDGs⑤プロジェクト~5つの目標に向けて~ | 社内SDGsメンバー4名を中心に活動しており、これまでにない「女性メンバー・別部署・様々な年齢層、役職が付いていない人」でメンバー構成をする事で、自由で新しくかつ幅広い意見を活動に取り込んでいる。下記、目標の実現を掲げ、事業活動とSDGsを結びつける事でSDGsを全社的に展開している。目標①みんなが笑顔になれるワークライフバランス②オープンイノベーションでみんなと分かち合う豊かさ③みんなの資源を未来に残す循環型メーカー④みんなの夢が叶う生きがいプログラム⑤メーカーとカスタマーの想いを繋げるコミュニケーション | 倉敷市 | | https://www.marugo.ne.jp/ |
| 17 | 株式会社サラ | 「野菜でエコ！」(持続可能な農業を目指して) | ①CO2を増やさない再生可能エネルギーで菜園稼働 ・木質バイオマス発電所からの蒸気・電気・燃焼ガスを野菜栽培に利用しています。 ②太陽・水・大気・生物を活かして守る野菜づくり ・全面ガラス張りの施設とすることで太陽光を効率よく活用しています。 ・ガラス屋根に降った雨水は貯水池に全量回収され、栽培に必要な農業用水として再利用しています。 ・半閉鎖型施設により病害虫侵入を極小化することで超減農薬栽培を実現しています。 ③石油由来原料(容器・インキ)の使用減、適正な森林管理を支援 ・トマトのカップ容器の一部(5%)に植物由来原料を使用。 ・パフ)力の包装に植物由来原料を使用したインキを使用。 ・段ボールは適正な森林管理で産出された資材、及び古紙を再利用。 | 笠岡市 | | https://www.sarafarm.jp/ |
| 18 | 岡山市立岡山後楽館高等学校 | 「まちなかのふるさと教育」 | 西川での活動など、まちなかの地域資源を生かした社会的・地域的課題を題材としたアクティブラーニングの視点に立った課題研究や、多様な経験や技術を持つ地域の人材・市役所・企業・大学などの協力による地域学習などを推進することにより、岡山市の抱える地域課題とともに考え、持続可能な社会の形成者を育成することを目的としている。また、学校が地域と関わることで、持続可能な地域の創生や地域の活性化に繋がりたい。具体的には、全校生徒が行う「探究『岡山の未来』」では岡山市役所と協働して岡山の地域課題について研究する。また、特別な活動として「らっかんランチ食堂」や「岡山県産木材ふれあい事業」、「西川水族館」、「小学生への学習支援」などを実施している。 | 岡山市 | | http://www.city-okayama.ed.jp/~korakukan/ |
| 19 | 銘建工業株式会社 | 企業活動を通じた木材を使いきる取り組み | 銘建工業では、創業以来 再生可能な資源である「木を使い切る」ことをテーマにして企業活動を続けています。「木を使い切る」ということには、価値ある資源として有効に利用することの他、木の持っている新たな可能性を見出す取り組みも含まれています。木を有効に利用する取り組みとして、集成材やCLTの製造工程で発生する木くずを利用した木質バイオマス発電事業を1984年からスタートしています。新たな可能性を見出す取り組みとして、木造で大規模・中・高層建築を可能にする新しい木質構造材料のCLTの製造に日本でいち早く取り組み、日本CLT協会の設立などCLT建築の普及の取り組みを先導しています。 | 真庭市 | | https://www.meikenkogyo.com/ |
| 20 | リコージャパン株式会社 販売事業本部 岡山支社 | わたしの一歩で世界が変わる、SDGs宣言を通じた地域パートナーシップの活性化 | この取組みは、まず当支社100名のMySDGs宣言を、県内経営者100名のSDGs宣言に繋げ、岡山県内のSDGsへの取組の輪を拡げよう!というものです。当社事業活動と同軸で行うもので、私たちの事業活動そのものが、社会課題解決に貢献している事を従業員一人一人が正しく認識し、一人一人の「わたし」が行動を起こし、お取引先企業への行動に繋げていく事を目的としています。SDGs宣言を行って頂く中で顕在化した、お取引先企業内部の業務課題に対しては、当社デジタルサービスを通じて解決を図っていきます。最終的には、環境面・その他課題についても、SDGs宣言を行った企業間での相互解決が図れる姿を目指します。また、当社・当支社のSDGs貢献への取組みや、具体的なSDGs宣言を行うための手法についてwebセミナーや訪問支援を通じて定期的に発信していきます。 | 岡山市 | | https://www.rioh.co.jp/ |

おかやまSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|-------------------------------------|--|--|-----|---|---|
| 21 | 岡山ユネスコ協会 | 岡山ユネスコ協会「SDG s (ESD) パスポート」事業 | SDG s (ESD) パスポート事業は、小・中学校の児童生徒がパスポートをボランティア活動への参加のきっかけのツールとし、福祉や環境、平和等の地域や世界が抱える課題を知り、自ら解決する行動力を育てるよう、一人ひとりの努力を記録し応援する取組である。岡山ユネスコ協会関係では、約30校の小・中学校で7,000名を超える児童・生徒が取り組んでいる。年に一度、岡山市教育委員会との共催により、「SDG s (ESD) パスポート体験発表会」を実施することで、他校の取り組みを知るとともに、ディスカッションを通して持続可能な社会の実現に向けて考える機会にもなっている。 | 岡山市 |  | https://www.unesco.or.jp/okayama/ |
| 22 | ハンセン病問題を未来に伝える・つなぐ・結ぶ岡山・次世代ネット実行委員会 | 「ハンセン病問題の歴史」を私たちの未来へ『つたえる・つなぐ・むすぶ』次世代ワークショップ | ○ [主体的・対話的で深い学びを実現する現地研修として]・・・学校や書物だけの「学び」だけでなく、フィールドワーク・ワークショップ・パネル展示開催・他団体の学習会への参加など、学校の垣根を越えた多様な「学び」のスタイルを取り入れている。○ [ハンセン病問題の歴史を語り継ぐ次世代型研修として]・・・療養所の入所者の方々の高齢化が進み、今後、主体的に歴史を語り継ぐ必要がある。その一助として学生による現地研修の施設ガイドを進めている。また、世界遺産登録の取組を推進するために、公民館や図書館でのハンセン病問題パネル展示を開催した。また、小・中学校で取り組むハンセン病問題学習の助言及びカリキュラムパッケージの提案を行う。○ [生徒会リーダー研修や高校・大学の研修の一環として]・・・将来、全世界で、様々な分野で活躍する次世代リーダーの基礎となる〈高い人権意識〉の涵養を目的として、「よりよい社会・持続可能な社会を共にどう創っていくか」という視座で取り組んでいる。 | 備前市 |     | |
| 23 | 良寛椿の会 | 「良寛椿の森」を実現し、人やまちを元気にする | 「良寛椿」を良寛の形見とする理由として、良寛の辞世の句と言われる『形見とて何か残さん 春は花夏ほととぎす 秋はもみじ葉』がある。四季折々の自然の姿を大切に残していくことこそ良寛が伝えたかったメッセージであり、その念いで良寛椿は200年以上経った今も生き続けている。良寛の苗木を育て、2世代3世代が共に植樹をし、椿の森を育てていくことは、過去から現在そして未来へと人々がつながることであり、また木を植える活動やまちを元気にする活動を通して人々がつながることは、良寛の慈愛の心が継承されていくことでもある。 | 倉敷市 |    | |
| 24 | 有限会社ニッソー工業 | 知的障がい者の就労・自立支援と高齢障がい者生活支援 | 補助金・助成金に頼ることなく、知的障がい者の就労・自立支援をする為、県内支援学校と協力し知的障がい者・発達障がい者を雇用、現在6名（創業より現在に至るまで障がい者関連の補助金・助成金の利用なし）。また、人によっては宿舎が必要となるため、当初民間のアパートを賃借していたが自費にて寄宿舎建築（補助金なし）。当初は近隣住民、商業店舗に迷惑を掛け敬遠されましたが、社会生活上最低限のマナーを繰り返し指導、又、店舗の理解を求め、現状特に問題は起きていない。 | 岡山市 |   | |
| 25 | オーティス株式会社 | クリアシールドによる社会貢献（感染症予防・資源活用） | 新型コロナウイルスの感染拡大予防において、マスク着用、フェイスシールド着用と共に、公共の場や職場に飛沫防止の透明パーテーション（クリアシールド）を設置する事が新スタンダードとして定着しつつあります。今後も増加していく需要と共に、製造の為に資源の消費、廃棄された場合にゴミとして処分されれば、環境問題の種となる事が心配されます。オーティス株式会社では、シールド部分に再生PET、シールド部分を支える足に、再生可能なアルミ材、若しくは、木材の町の地域性を活かし、木材製品の生産時に余ったCLT※材を利用したものが選択できるようにしています。環境にやさしい製品の開発、販売を行っております。※ CLT (Cross Laminated Timber 和名：直交集成板) とは、最近注目されている集成材で、板を重ねて接着しており、建材として不向きな木材でも活用することができるエコな木材です。 | 真庭市 |   | https://otis-group.com/ |
| 26 | 株式会社ジョンブル | アップサイクルプロジェクト rebear by Johnbull | 衣類生産、販売の過程において生じる過剰製品在庫や裁断残生地、在庫生地を使用しリメイクを施した新たな製品に変え再度市場での商品価値の創造を目指しています。自社工場にて製品の解体や裁断、パッチワーク作業や縫製に至るまでを行い、自社販売網を通じての卸販売、自社店舗、オンラインでの販売を行っています。また在庫生地の活用のため、協力染工場（主に岡山県内と一部近県）と特殊な染め技法の開発に着手し製品化を行っています。こちらは来年度より卸先様の余剰在庫に対しても加工受注を受けられる体制作りを進めており、更なるアップサイクルに繋げていきたいと考えています。 | 倉敷市 |   | http://johnbull.co.jp/company/index.html |
| 27 | ビタグラス放課後真庭 | ビタ畑で農作業体験 | 2ヶ月に1度、土曜日に泥まみれになりながら、子どもたちと一緒に野菜づくりを行っています。畑で育てた野菜は、その場で食べたり、たき火をしながら焼き芋したりしています。また、収穫した野菜をまちに出て売り歩いたり、育てた大根を地域でキムチを作っている方に依頼し、「ビタガラスキムチ」として商品化し、地域のイベントで販売したりしています。 | 真庭市 |        | http://www.ptgswitch.jp/2_maniwa.html |
| 28 | 公益社団法人 倉敷青年会議所 | SDG s 推進計画～私たちの手をつくる倉敷未来プロジェクト×SDG s～ | 学生、企業に対してSDG s 推進授業を行います。SDG s アクティビティプログラムを準備し倉敷青年会議所の主催で参加型授業を実施し、世界的な課題をより身近に感じて教育の大切さやSDG s の必要性と可能性を実感していただけるプログラムを実施致します。またSDG s を推奨する市民参加型事業を開催します。市民や倉敷青年会議所メンバーがSDG s の意義を理解し、倉敷からSDG s の達成に向けた取組を主導的に、そして、市民と協働して行うことで、文化都市倉敷の世界的な街としての認知度が向上すると共に、倉敷の未来に向けた発展につながる持続可能な開発目標の推進をテーマとする事業を開催します。 | 倉敷市 |                  | http://kurashiki-jc.or.jp/ |
| 29 | 岡山障害者雇用企業研究会 | 岡山エリアの企業・福祉・教育・医療のネットワークによる障害者雇用の推進 | 毎年研究会メンバーで企画を出し合いながら実行、総括を行っている。全体企画・個別企画に加え、メンバー間の相互連携、個別相談の動きもできている。主な活動は以下の通り。●研究会全体会（年3,4回）・・・各企業の取り組み事例紹介(毎回実施)、教育機関、岡山労働局などからの情報提供、医療機関による勉強会などを実施。●テーマ別プロジェクト活動・・・「特別支援学校との連携」、「精神障害者の雇用・定着」、「障害者のキャリアアップ」などのテーマで企画検討・実施。●イベント等企画・・・セミナー、見学会、交流会などを実施。2019年には障害者向け企業説明会「おかやま障害者ワークフォーラム」を開催。500名参加、満足度97%。兵庫県もこのモデルで実施予定。今年も12月にコロナ対策を施して実施予定。同時にWeb版も開設予定。 | 岡山市 |    | http://www.shugyo-seikatsu.com/network/ |
| 30 | 株式会社 ソーデン社 | ソーデン社機動部隊(通称:SKB) ※S…ソーデン、K…機動、B…部隊 | 当社では、社会貢献活動も社員教育の一環と考え、東日本大震災・広島豪雨土砂災害・熊本地震災害・西日本豪雨災害等にボランティアとして全国の営業所から社員が参加しました。社員ひとりひとりが地域や環境のことを真剣に考え、実行しています。また、【ソーデン社機動部隊】として各営業所の人員不足など緊急時に対応できる様に応援体制を確立しています。機動部隊を活用して震災時の復興支援、応援補給物資の調達、お届け、瓦礫撤去に至るまで様々なボランティア活動を行なっています。 | 岡山市 |   | https://sodensya.co.jp/network.html |

おokayamaSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|--------------------------|-------------------------------------|---|-----|-------|---|
| 31 | 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク | 岡山ユネスコスクール高校ESD実践交流会 | 岡山県内に10校あるユネスコスクール高校では、各校の特色に応じたESD活動が年々進化しながら展開されている。ただ各校の取り組みの多くは校内的なものにとどまり校外に知られることはあまりない。そこで本ネットワークでは年に一度、秋に全ユネスコ高校の生徒が集まり(希望者)、互いのESD活動の実践報告をしながら、そこから新たなアイデアや活動意欲を高めている。「岡山ユネスコスクール高校ESD実践交流会」と名付けられたこの会では、互いの情報交換のみならず、ESDカードゲーム研修や国際交流企画、バラスポーツ体験など、毎年工夫を凝らしたESD研修も行われる。これらの企画運営は主にユネスコ高校の卒業生(大学生)が行い、ヨコの連携、タテの連携がうまく絡み合っている。 | 笠岡市 | | http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/shcool_list |
| 32 | 医療法人なかの歯科クリニック | 歯科医療機関へ通院が困難な方への訪問歯科診療の実施 | 超高齢化社会を迎えている今の日本で歯の健康健康状態は決して追いついていない現状がある。これだけ歯科医院が増えているのに、寝たきり等で歯科医院に通えない方は多い、お口の健康は全身の健康に繋がるために、寝たきりを防止して、ピンピンコロリを実現するためにも、今後歯科医師、歯科衛生士、歯科医院の役割と重要性は増加していると感じる。歯科医院に通えない方への訪問歯科診療、口腔ケア、摂食嚥下治療は高齢化社会を迎えた今、大変重要と考えている。 | 岡山市 | | https://nakanodent.com/ |
| 33 | 株式会社おもちゃ王国 | あそびの学校 | 「あそびの学校」は小学生以下の子供たちを対象とした、遊びと学びがシームレスにつながった「本物体験」のイベントプログラム。「遊びは最高の学び」を合言葉に、社会体験や自然体験、スポーツ体験、日本の伝統文化体験などを、他の企業や団体、大学、プロスポーツチームと連携して子供たちに提供し、子供たちの成長を支援する。子供たちが自らの夢を発見するきっかけをつくるとともに、地域教育の一翼を担うべく、地域社会で失われた他者体験(先生や友達以外の人の関わり)の機会を創出する。また、親子の共通体験、生活文化体験の提供をし、思い出づくりを支援する。 | 玉野市 | | https://www.omochaokoku.co.jp/index.php |
| 34 | 白石踊会 | 白石踊会による白石踊の伝統継承活動 | 白石踊は笠岡市の観光資源としても重要な位置づけを賜っている。県内外での公演依頼があれば積極的に参加し、白石踊の認知度の向上および発表の舞台として会員の技術向上に努めた。島内の後継者育成にも尽力し、平成4年以降は、島内の幼稚園、小学校、中学校で毎月1回~2回の白石踊講習会を実施してきた。その結果、40歳以下の島出身者が全員、白石踊を踊れるようになった。しかし、島の過疎高齢化による子供の減少を受けて、平成28年から笠岡支部を創設し島外の後継者を増やすよう試みた。平成30年からは島外の高校生が後継者に名乗りを上げ、白石踊会も高校生の自発的な活動を支援して若い世代に白石踊が浸透することを目標としている。 | 笠岡市 | | https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/30/18561.html |
| 35 | 岡山放送株式会社 | サザエさん×OHK瀬戸内環境キャンペーン『R e : S E T O』 | 瀬戸内海の実環境保全のため生態系や海ごみ問題など、環境について家族みんなで楽しく学べる番組として毎月1回放送。国民の人気キャラクター「サザエさん」をアンバサダーに迎え、豊かで美しい瀬戸内海を取り戻し、未来につなげる活動を推進しています。2020年からは暮らしの中の身近な環境問題をテーマに取り上げ、今、私達が出来ることや環境に配慮した活動をしている企業や団体を紹介し、持続可能な社会の実現に向け啓蒙に努めています。 | 岡山市 | | https://www.ohk.co.jp/ |
| 36 | 美作大学食品ロス削減サークル | 食品ロス有効活用し地域高齢者を対象としたコミュニティ食堂 | 津山市社会福祉協議会や民生委員へ協力を呼びかけ、津山市在住の住民、学内の教職員や学生を対象に学内、公民館で、フードドライブを行った。米、野菜、缶詰、調味料など多くの食材が集まった。それらの食材を活用し一部不足する物は購入し献立を作成し地域の高齢者を対象にした「ばかばか食堂」を行った。献立作成に当たっては、食材の特徴を生かし、栄養バランスはもちろんのこと高齢者の嗜好や特性にも配慮した。喫食の前に、サークルの学生が、献立の作り方栄養価について説明し、そして日本の食品ロスの実態、食品ロスの課題について述べ、さらに、家庭での食品ロスを減らす工夫を伝えた。喫食後は、食品ロスの理解を中心としたアンケートを実施した。 | 津山市 | | https://mimasaka.jp/campus/club/cultural/food-loss/ |
| 37 | 三井住友信託銀行株式会社 岡山支店・岡山中央支店 | WithYou 活動を通じた超高齢者問題への取り組み | ① 情報提供を通じたプロダクティブ・エイジング支援。 例：シルバーカレッジ開催(詳細は4.開始の経緯ご参照) ② 資産・負債両面にわたる総合コンサルティングを通じた財産管理や次世代への円滑な資産移転の支援。 例：認知症に対応した財産管理推進(山陽放送にも出演し発信)、特殊詐欺防止訓練(警察と協力) ③ 認知症に関する社員のリテラシー向上、地域連携の推進。例1：地域包括支援センター・岡山市保健福祉局との連携。認知症啓蒙ロビー展(年1~2回)、地域まもり事業への参加、認知症サポーター養成講座受講。例2：「認知症に優しい金融ガイド」を利用した社内勉強会開催。 ④ QOL維持に繋がる住まいの情報をお客様にご提供。 例：「シニア世代の住まいを考える」ロビー展年1回 | 岡山市 | | https://branchblog.smtb.jp/chugoku-shikoku/okayama/ |
| 38 | 服部興業株式会社 | SDGsによる利他の心を持つ人材の育成と持続可能な社会の実現 | 2018年から毎年、全社・各部門で事業内容を再考し、社会課題を自分事として捉え、一人ひとりが意見を出し合っ てSDGs目標を定めています。2020年度は施工現場での産業廃棄物の低減や運営するコンビニエンスストアでのフードロスの削減、WEBを活用した会議・研修など34項目の目標を立てました。また、毎年の取組をCSRレポートとしてまとめています。このように、服部興業グループでは、本業を通じてSDGsの活動に取り組んでいます。従業員が社会課題に目を向ける機会を創出することで、思いやりの気持ち(利他の心)や自律的思考を育てることができると考えています。全従業員がSDGsの活動に取り組む、持続可能な社会の実現を目指しています。 | 岡山市 | | http://www.hattori-k.co.jp/ |
| 39 | 株式会社ストライプインターナショナル | Stripe Project(ストライププロジェクト) | ストライププロジェクトは、ストライプインターナショナルが岡山で推進する文化・経済・教育を軸にSDGsを組み込んだ地域活性化プロジェクトです。3年毎に開催される国際現代美術展「岡山芸術交流」、公共空間にアート作品を展示する「A&C」、現代アート作家と建築家がタッグを組んだ宿泊施設「A&A」、そして「おokayamaマラソン」、「ファジアーノ」のスポンサー、豊かなライフスタイルを提案する「ストライプマルシェ」、公園併設型ピッツェリア「石山公園koepizza」、後楽園前町に賑わいを創出する「出石活性化」、環境教育を目的とした清掃活動「エコクリーナーズ」。これらの活動を通じて人々のライフスタイルをさらに充実したものにすると同時に、多様な人、多様な文化が交わる場を創出することで、世界につながる新しい価値を創造し、発信し続けます。 | 岡山市 | | https://www.stripe-intl.com/ |
| 40 | 山下木材株式会社 | 大径木材の住宅への有効活用 | スギなどの大径木を住宅の構造用材として利用する取組です。大径木化した丸太は大きすぎて使いづらいことから、利用用途が限られるため、合板材や燃料チップ材など安価での取引が多くを占め、付加価値の高い住宅用の構造材(梁材)に使用されることは少ない状況となっています。弊社ではその様な材料を少しでも高価で購入し、無垢材のままに利用することに取り組んでいます。長年の地道な営業の成果もあり、構造を化粧で見せる物件や国産材を使いたい施主や工務店さまを中心として需要を得ております。またその材料に更なる付加価値を付けるべく地域に先駆けて、国産構造材の梁材材としては取得数の少ない、日本の農林規格を取得しました。規格取得により利用者に安心、安全な商品の提供を行うことで、業界をリードして行きます。また将来的にヒノキ材も同様の大径木化が予想されるため、そちらにも対応すべく、準備を行っています。 | 真庭市 | | http://www.yamashitamokuzai.co.jp/syukai.html |

おかやまSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|----------------------|---|--|----------|-------|---|
| 41 | 倉敷市立精思高等学校 | 『地域と連携した災害支援活動』 | SDGs に関わる活動として、平成23年(2011年)より自然災害による被災者への支援を行う人道支援を積極的に行なっている。主な支援としては、東日本大震災、関東・東北水害、熊本地震、西日本豪雨災害等への被災地復興支援である。また、子どもの貧困対策として、倉敷市やカンボジアの子どもたちに対しても支援を行っている。支援活動の内容は大きく分けて7種類で、1. チャリティバザーによる収益金を寄贈する支援活動、2. 地域資源の有効活用による支援活動、3. 倉敷市内の高校が連携して取り組む支援活動、4. 開発商品の販売による収益金を寄贈する支援活動、5. 震災や水害等の大規模災害後の街頭募金による支援活動、6.食品ロスの商品を無償で貧困家庭へ配布する支援活動、7. 地域の防災拠点としての活動である。 | 倉敷市 | | http://www.kurashiki-oky.ed.jp/seishi-h/ |
| 42 | こうのさと (NPO法人申請予定) | 祝福されるまちづくりプロジェクト | 自然に沿った持続可能な農業の方法で畑を耕し、無農薬無化学肥料の野菜やお米を地域に住まう妊産婦に提供する。それによって、その子どもが誕生するときに、母親や家族だけではなく、作物を育て収穫した人たちにも祝福される仕組みをつくる。母親も自然な野菜やお米を受け取ることで利益を享受でき、妊娠中の孤立を防ぎ、子育ての悩みを共有できるコミュニティを育成し、その土地に生まれる命をその土地で暮らす人が祝福する文化を醸成することを目的とする。 | 倉敷市 | | https://m.facebook.com/kounosato683/ |
| 43 | とみやま助け合い隊 | とみやま助け合い隊住民が抱えるさまざまな困りごとの解決を支援することにより、住みなれたこの町でいつまでも住み続けられるまちづくりを目指す。 | ①困りごと支援依頼者 → コーディネーターにTEL ★コーディネーター5名(週単位で交代)②コーディネーター → サポーターを斡旋③サポーター → 支援を実施 ★サポーター 登録(8月末 46名)④依頼者 → サポート料を支払う ★有料・基本料金30分まで300円以後10分増すごとに100円追加(一人に付き)⑤サポーター → 支援終了を報告(内容・時間・料金等) ※特殊な技術を要するもの、危険を伴う作業は対象外※屋内作業・原則2人体制で行う。 | 岡山市 | | https://townweb.e-okayamacity.jp/c-tomiya-r/2019/07/01/ |
| 44 | 更生保護施設等支援協議会 | SDGs 食品プロジェクト | 協議会の仲介で、食品スーパーから毎日廃棄されているデイリー(生鮮)食品を更生保護施設(刑務所等出所後、帰住先の無い者を収容)や薬物依存症自立施設、障害者・ホームレス収容施設と児童養護施設が直接受け取るシステムを岡山発で全国に展開中です。取組によって毎日、大量に廃棄されている食品ロスが削減されます。また、水分の多い食品の回収、焼却には多くのエネルギーが消費されるため温暖化防止効果があります。犯罪者の自立・更生を支援して再犯を防止し、明るい地域社会の実現を目指しています。 | 岡山市 | | |
| 45 | 一般社団法人 真庭観光局 | 真庭市SDGs市内交流事業 主にわを知らう!パスツアー | 真庭市バイオマス事業をブラッシュアップしたSDGsパスツアーを開催しています。真庭の産業歴史、林業、農業等をテーマとした身近なSDGsを学ぶツアーで、企業、自治会向けの研修や市内の放課後児童クラブや子ども会の体験学習等の交流を行うもので、多くの方に参加いただいています。 | 真庭市 | | https://www.maniwa.or.jp/ |
| 46 | 株式会社アイスライン | 「岡山の食」を通して人をつなぎ、「岡山の子ども食と未来」を支える取組 | 外食サプライチェーンの中間に位置する当社は、その供給元の食品製造者である株式会社J-オイルミルズ様と協働し「岡山の子ども食と未来を支えるエシカル商品(晴れの国大豆白絞油)」を企画・販売し、その供給先の岡山県下の飲食店様に取組のご説明、ご利用頂くことで、その売上金の一部を岡山市および岡山市社会福祉協議会が推進する「子どもの居場所づくり」活動に寄付します。新型コロナウイルス感染拡大を受け大きな影響も出ている「子ども食堂」等の団体の運営にご活用頂き、岡山の子どもたちの食と未来を支える活動に役立てます。また、飲食店様には、当取組の趣旨を記載したポスターを掲示頂き、消費者にも活動について、ご理解頂きます。 | 岡山市 | | https://www.iceline.co.jp/ |
| 47 | 株式会社 WORK SMILE LABO | テレワークで「働きがいも経済成長も」! | 働く女性が増える一方、女性が長く働き続けられる環境の整った中小企業は少ないのが現状です。弊社でも結婚・出産・育児の際に多く女性社員が退職したり、また一方で採用難に苦しんでいました。打開策としてテレワークを導入したことで雇用が継続でき、また多様な働き方に対応できるようになったことで応募者数が増え、不人気業種ながらも地元岡山では大学生の希望就職先ランキングにランクインしました。これらの成果を発信し、中小企業にテレワークが普及することでSDGs目標の⑩⑤④番に貢献出来、賛同者と一緒に取組むことで⑦番の大きな輪にしたい。それが『働くに笑顔を!』という経営理念を掲げている弊社のミッションであり、SDGsの目的です。 | 岡山市 | | https://ishijc.co.jp/ |
| 48 | 株式会社ホテルグランヴィア岡山 | 食品ロスの排出抑制そしてCO2排出ゼロへ! | まず宴席の打合せ時にお客様から詳細に食事内容や量のご希望をお伺いし、必要な食材を必要な量だけ発注し、当日は会の進行状況や残量を常にモニターして適時適切に、調理、提供できるような仕組みを構築している他、お客様にも食べ残しによる廃棄を減らすため「3010運動」へのご協力依頼を行っています。また余剰食材が発生した際にはフードバンク岡山へ提供することにより有効活用していただいています。排出面においても、スタッフ自ら廃棄物の計量を行うことで発生量を体感し、削減への動機付けを図っています。さらに、2021年度より食品廃棄物を活用した発電事業への参画を計画しており、弊社から排出される食品廃棄物を100%提供することで、焼却処分ゼロ=CO2排出ゼロを実現したいと考えています。 | 岡山市 | | https://granvia-oka.co.jp/ |
| 49 | 株式会社ありがとうファーム | 「SDGsな商店街」づくりに向けた、企業の廃材を活用するエシカルなリサイクル教室「ハブラボKIDS」 | 表町商店街の栄町から南エリアはシャッター街と化して久しいが、対策は功を奏していない。ありがとうファームはSDGsの基本理念「だれひとり取り残さない」商店街を目指し、コンセプトを「文化・芸術・音楽・福祉」とし、持続可能な街をつくることを最終目的とし活動中である。その中でも企業の廃材を活用するエシカル(環境にも社会にも良い)リサイクルアート教室「ハブラボKIDS」を定期開催し、多くの子どもと家族を集客し、障がい者が講師となり、学生ボランティア・アーティストの協力も得て商店街を活性化している。これは同時に、新市民会館「岡山芸術創造劇場」のオープン歓迎の機運を高めることに効果がある。 | 岡山市 | | https://www.arigatou-farm.com/ |
| 50 | 真庭いきいきテレビ | 「SDGsって何?」 | 真庭市内の高校と連携して、真庭SDGsパートナーを取材するものです。パートナーそれぞれの活動がどうSDGsとつながっているのかを高校生の目線で一緒に考えていくという番組を月1回程度、1~2団体を取材し、番組制作し、真庭いきいきテレビで放映しています。 | 真庭市 | | https://www.iki-iki.or.jp/ |
| 51 | 株式会社ケンジャン・フランクリン | すべての人に食品を~高齢者への買い物支援と全世代向けフードバンク~ | 当社は吉備中央町にて飲食店を営み、同町とその周辺の中山間地域(岡山市北区など)内で高齢者向けの買い物支援の移動販売事業を営んでいます。移動販売事業の顧客の多くが農家であるため、旬の野菜や果物をいただくことが多くなり、それを必要としている団体や福祉施設等へ寄付できないかと考えました。そこで当社は、フードバンクを行うための任意団体「フード・シェアリング・ジャパン」を設立し、フードバンク活動を開始しました。当社の事業で発生する食品ロスを有効活用するのはもちろんのこと、活動に賛同し食品を提供して下さるスーパーマーケットや農産物直売所などからも食品を提供していただき、それを必要としている団体等に寄付を続けています。 | 加賀郡吉備中央町 | | https://www.iki-iki.or.jp/ |

おかやまSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|--------------------------|--|--|----------|---|---|
| 52 | cococara okayama | 岡山初心者会 STEP～誰でもみんなオンライン～ | 『岡山初心者会』は、岡山へ越してきたばかりの初心者が人と繋がることのできる交流会として開催している。参加対象は、初心者だけでなく、過去に初心者だった人、初心者と繋がりたい地元の人も含む。初心者は孤独になりやすく、その孤独を脱する見通しが持てないことに不安を覚えるので、過去に初心者だった人の体験談を聞く中で、初心者を卒業したポイントを知り、希望を感じてもらおう。『STEP』は、岡山で自分らしく暮らす人の生活やこだわりを聴く会。自分の生活に取り入れてみたいと思えるような新たな発見を探る機会となっている。更に、同じことに興味がある人が集うことで、仲良くなるきっかけが増し、より交流を深めることができる。 | 岡山市 |  | https://cococara-okayama.amebaownd.com/ |
| 53 | 真庭学習塾 | 学習支援 | 毎週金曜日の19:00~20:00まで小学生の宿題など勉強をサポートする、学習支援ボランティアです。5分の休憩時には子どもたちとふれあいコミュニケーションをとることで子どもたちの「わからない」を引き出しやすい環境作りを心がけています。会の終了後には反省会をします。アドバイスをしあったり振り返りをします。実際に図鑑を用意したり、宿題が終わった子のためにプリントを用意するなど次に生かしてきました。反省会では児童についてだけでなくサポートにまわった高校生など参加したすべての高校生が意見を出します。そして出た反省はSNS(会員制交流サイト)で全てのメンバーと共有します。 | 真庭市 |  | |
| 54 | NPO 法人マルイ・エンゲージメント・キャピタル | 寄附付き商品事業 | 「地域食材を活用した商品」「機能性、健康、栄養バランスに配慮した商品」「デイリー商品」を中心に商品選定を行い、お買い上げ1点につき3円(生産者様、メーカー様、卸売様、マルイの各社が1点につき1円拠出)をお買い上げいただいたお客様がお住まいの学区の小学校に、用途を限定しない学校活動支援金として寄付。岡山県・鳥取県・島根県内 25店舗で実施しており、事業スタート 2015年3月~2020年3月までで計約4,600万円を各小学校へ寄附。寄附付き商品の販売を通じた地域貢献事業は、子供たちの未来を地域の大人たちが支援するだけでなく、パートナーである地域事業者や、商品の育成にもつながっています。 | 津山市 |  | https://www.maruilife.co.jp/company/?p=550 |
| 55 | 十字屋グループ | 持続可能な未来を創造する住民参加型イベントの実施と持続可能なまちづくりのための包括的支援活動 | 真庭市は2015年より「真庭ライフスタイル」を掲げ、地域住民誰もが地域を大切に思い主体的に暮らせる持続可能な社会を目指した取組を行っており、2018年には「SDGs未来都市」にも選定されました。真庭ライフスタイル実現のためには、住民自身の主体的行動・成長、次世代育成、安心して暮らせるまちの基盤づくりが求められています。当グループは真庭市のSDGsパートナーとして市や他団体と協働し、SDGsに関する参加型のイベントやワークショップなどの啓発活動を実施し、世代間交流や次世代育成に取り組んできました。また安心して暮らせるまちの基盤をつくるため、住民の生活環境改善や技術革新、循環型農業振興など包括的な活動にも取り組んでいます。 | 真庭市 |  | https://www.jyuiya-group.com/ |
| 56 | 株式会社 リプロ | 廃プラスチックのマテリアルリサイクル | 企業活動の中で発生するプラスチックフィルムや成形ロスを全国の工場から回収し、自社独自のリサイクル工程でほぼ100%リサイクル材料を使用することで廃プラスチックの有効活用とCO2の排出量の削減等エコ活動に寄与している。学校などで回収されたペットボトルのキャップを使うことでリサイクルへの興味を持ってもらえるような活動も行っている。更にリサイクル製品の高付加価値化の取り組みとしてリサイクルプラスチック瓶の内部にRFIDチップを搭載した瓶(情報瓶)を開発し、東日本大震災の復興支援プロジェクトで活用された実績もあり。また、更なる発展型としてリサイクルプラスチック瓶の内部に傾斜センサ、水検知センサを搭載した情報発信瓶(センサ瓶)を開発し、土砂崩れや災害復旧現場、法面工事などの安全管理のツールとして測量以外の現場で廃プラスチック瓶の活用の場面の拡大を図っている。 | 岡山市 |  | https://www.ripro.co.jp/ |
| 57 | 日本航空株式会社 岡山支店 | 倉敷市立川辺小学校との交流 | 川辺小学校は2018年7月の西日本豪雨災害で被災した倉敷市真備地区にある小学校で、被災により校舎の利用が出来なくなり、仮設プレハブ校舎で学校生活を再開するも、不便な中で学校生活を送ることになり、少しでも元気づけたいと思い、JALに出来る復興支援として「折り紙ヒコーキ教室」を提案し、全国から総勢30名程のスタッフがプレハブ校舎へ駆けつけ、折り紙ヒコーキの指導を2019年12月に実施。年が明けた3学期の始業式で、本校舎利用再開初日に願い事を書いた折り紙ヒコーキを飛ばし、記念に残るイベントも行った。その後、新型コロナウイルスの影響で、休校や分散登校など、不便な学校生活を強いられたいにも関わらず、JALの飛行機の運休の話聞き、生徒たち自らの発案で、JALへ応援メッセージを作りJALを応援する行動を行う。お互いがお互いを気遣い、元気を分け、勇気づけられた、双方向の交流に繋がった。 | 岡山市 |  | https://www.jal.com/ja/ |
| 58 | くらしき作陽大学 一次予防ワーキンググループ | さくよう食生活バランスガイドおよびリーフレットを用いた食による一次予防の啓蒙活動 | 一次予防 WG による活動の中で、多くの方々に活動の主旨を広報する方法として、くらしき作陽大学一次予防食生活バランスガイド(さくよう食生活バランスガイド)と一次予防リーフレット(リーフレット)の配布がある。本学が独自に作成した、さくよう食生活バランスガイドは、一次予防を意識した「プラントベース、ホールフード」を中心としており、日本食を推進する啓蒙活動の資料として幅広い用途がある。リーフレットでは、生活習慣病と一次予防を取り上げ、世界に誇る日本食、植物性食品と動物性食品、食事は植物性食品を中心に、と題して食と健康の知識をまとめ、作陽が進める食生活の3つのポイントや一日の献立例を提示した。これらの活動は、様々な立場の人々の健康を守り、地域振興など持続可能な社会を推進する一翼を担うことが期待される。 | 倉敷市 |  | https://www.ksu.ac.jp/food_culture/news_food_culture |
| 59 | SaveOurSeaプロジェクト | SaveOurSeaプロジェクト/クリーンアップDAY | 清掃活動、子供に向けた紙芝居の読み聞かせ、エコグッズの販売を中心に行っている。清掃活動では、玉野市内の高校生や地域の地元住民に声掛けを行い、宇野港・直島・小豆島などでごみ拾いを行う。ゴミは分別すると同時にどのような種類のゴミを幾つ拾ったかも記入するようにしている。紙芝居は、環境問題について提議するよりも前にまず港に興味関心を持ってもらえるような港の役割についてのクイズを交えた読み聞かせとなっている。エコグッズの販売では、オリジナル商品を作り販売を行っている。それらの売り上げの10パーセントは海の保護活動に尽力されている団体に寄付をする。 | 岡山市 |  | https://twitter.com/umi_sos_uno |
| 60 | 牟佐町内会(岡山市) | 岡山市補助事業の活用と地域資源(歴史、自然)の活用から醸成された地域愛と協働の力で、さらなる課題解決を推進! | 2002年からスタートした岡山市モデル電子町内会に参画したことにより、新たなコミュニティが立ち上がり、さまざまな人材発掘とともに、次々と事業がスタート。その基盤の上に、2015年から岡山市の区づくり推進事業を活用し、古代山陽道、牟佐大塚古墳をテーマに地域おこしに取り組み、渡場(旭川)の呼称が残る地区の屋号も復元。2017年からは、同事業を活用し「産地牟佐」にこだわった地域の活性化に着手。地域資源の川ガニやはちみつをいただくとともに、獣被害対策で駆除されたイノシシ、シカのジビエや皮革を活用した取り組みは2017年度の中四国農政局長賞、2018年度のマニフェスト大賞優秀成果賞を受賞。これらは住民の地域愛の醸成につながり、防災対策やみそづくりの伝承など、さらなる課題解決に進んでいる。 | 岡山市 |  | https://townweb.e-okayamacity.jp/c-musa/ |
| 61 | 株式会社はるやまホールディングス | eco i-Shirt (エコアイシャツ) | 「eco i-Shirt」は再生ポリエステル100%の素材を採用したドレスシャツです。梱包にもプラスチックを全く使用せず必要最小限のパッケージングに拘りました。海洋プラスチックゴミ問題に着目し、消費者が日常生活の中で気軽に実行できるプラスチック削減・再利用を目指し開発いたしました。デザインのポイント1.プラスチック使用量削減のため、シャツの衿や袖口の保形用プラスチックを使用しておりません。2.ペットボトルを再利用したポリエステル100%素材でシャツを製造(1着で500mlペットボトル8本分) 3.シャツ1着当たりのパッケージで従来品に比べ約24gのプラスチック削減を実現し取組みでプラスチックスマートキャンペーンに参加。 | 岡山市 |  | http://www.haruyama.co.jp/ |
| 62 | 瀬戸内市 | 山鳥毛里帰りプロジェクト | 本市は、日本刀文化の発信地として、日本刀の周知と技術を伝承する「備前長船刀剣博物館」を有し、本プロジェクトでは、この博物館を拠点として、教育や地域の活性化に資するとともに、国内外の人々に日本刀の価値を広め高めていくことで、刀工達の作刀意欲や技術の向上と伝承につなげていくことを目的として、備前刀の最高峰で上杉謙信の愛刀であった国宝「太刀 無銘一文字(山鳥毛)」を生まれ故郷である「備前長船」の地に里帰りさせる『山鳥毛里帰りプロジェクト』を平成30年11月に開始しました。国宝「山鳥毛」の購入費用を、企業版ふるさと納税やクラウドファンディングにより資金調達することとし、数多くの企業・団体、個人の方とのパートナーシップによりプロジェクトを達成しました。 | 瀬戸内市 邑久町 |  | https://www.city.setouchi.lg.jp/ |

おokayamaSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|------------------------|---|---|-----|-------|---|
| 63 | 株式会社 SWITCH WORKS | 岡山県の中小企業に属する"次世代リーダー"を育成するプログラム『LDP(リーダシップデベロップメントプログラム) × 地域課題解決』の開発と運営 | ～久米南町との取組事例のご紹介～「岡山県内企業に属する 次世代リーダー」と「久米南町職員 次世代リーダー」が4名ずつの異業種チームを構成し、久米南町の地域課題テーマ「人の定着と還流を実現するには？」に向き合い、解決策を提示します。(この取組は、SDGs 17のゴールの10人や国の不平等をなくそう・11.住み続けられるまちづくりをにあたるものです) 6ヶ月の学び(研修)とチーム活動を通して、課題解決を図るための情報(久米南町の概要、関係人口に係る取組、第2期久米南町創生総合戦略、久米南町人口ビジョン、ふるさと納税状況、移住定住支援、空き家問題、子育て支援、産業構造)・行動(インプットとアウトプットの連続)を繰り返し行い、最終日、現実可能な具体的解決策を町長へプレゼンテーションを実施し、継続的な、持続可能な社会への取組を実現していきます。 | 岡山市 | | https://www.switchworks.co.jp/ |
| 64 | 特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構 | SDGs パーク ～遊ぼう、学ぼう、やってみよう。おokayamaからのSDGsへの開催及び勉強会を通じたSDGsの普及 | SDGsに取り組んでいる企業、教育機関、行政、NPOの参加を得て、世界の多様性と文化、それぞれの課題とその解決に向けた取組、岡山の事例などを紹介するイベントの実施、SDGsをテーマにした勉強会の開催を継続している。主な目的は次のとおり。 ・遊びや学びを通じて、持続可能な社会づくりの基礎となる、異文化理解、多文化共生、および世界の多様性を知る機会を提供する。 ・SDGsの目標が自分の生活とどのようにつながりがあるのかを理解することで、参加者/来場者が目標実現に向けた具体的な行動を起こすきっかけとする。 ・当団体が世界各地で取り組んでいるSDGsの目標達成につながる活動を紹介し、開発途上国の現状や課題、具体的な取組を通じ、SDGsを学ぶ機会を提供する。 | 岡山市 | | https://www.amda-minds.org/ |
| 65 | 株式会社フジワラテクノアート | 心豊かな循環型社会実現に向けた、多様な組織づくりと共創による技術開発 | 私たちは、心豊かな循環型社会実現のため、醸造分野で培った技術を基盤に、「環境問題解決、エネルギー問題解決、食糧問題解決、豊かな食文化の追及」に貢献する以下の3分野の技術開発を推し進めています。現在、15の開発テーマに取り組む、一部は県内外の産学官のパートナーと共に実行しています。 ・次世代醸造プラントシステムの開発 ・微生物ノウハウに基づく食糧生産システムの開発 ・微生物による新素材生産システムの開発 また、開発を推進し、イノベーションを起こしていく組織の土壌として、組織の多様性を重視し、性別、年齢、専門性、価値観、障がい等、あらゆる個性を尊重しあう仕組みを整備しています。 | 岡山市 | | http://www.fujiwara-jp.com/ |
| 66 | SDGs ネットワーク おokayama | 持続可能な岡山県(環境・社会・経済)を実現するためのネットワーク活動 | 1 社会提言：岡山市環境基本計画実現に向けての環境に関する実行案の提言 2 プラットフォーム：会員、非会員を対象に定例会を開催。岡山の社会課題解決に取り組むNPOや団体の活動や課題を共有し、解決に向けての行動を考える定例会を開催。9回実施219人参加 3 山陽新聞140周年記念連続シンポジウム事前ワークショップ：同社と連携し、5回のイベントの前に基調講演やパネラーの話題をもとに質問を考える会を実施100名参加。当日はモデレーターも務める。 4 普及啓発：本年度倉敷市のSDGs普及啓蒙を共催で実施。4地区でセミナー、2回57名参加。・ゆうあいセンターと共催、カードゲームで課題を自分事として捉える楽楽会を6回実施19名参加。・SDGsイベントに講師派遣2回 会員主催イベント7件実施。・若者部会：立ち上げ企画、SDGs×コース・ネットワーク・ミーティング、定例イベント2回の計4回実施、のべ119名参加。 | 岡山市 | | https://sdgs-okayama.jp/ |
| 67 | 倉敷地域ねこ活動をすすめる会 | 人と猫が共存できる地域の環境対策としての「地域猫活動」 | 岡山県倉敷市内における飼い主のいない猫で問題が起きている地域住民に対して、地域で猫の適正管理をする地域猫活動に関する事業を行い、人間と猫が共生する社会の構築を目指す。 | 倉敷市 | | https://m.facebook.com/kurashiki.neko/ |
| 68 | NPO法人 溜川を美しい川にする会 | 溜川清掃大作戦 | 主な事業として年2回春と秋、溜川周辺町内会、企業、団体、小・中学校、高等学校生等約800名の参加を得て溜川及び周辺地域の清掃活動を行っている。その他に・高校生による溜川水質調査・溜川水辺公園内ピクトープの一部を利用した小学生により田植、稲刈りを通じた食育・環境省レッドリスト入りするダルマガエルを象徴とする野鳥や小動物との共生啓発・有識者の指導による水生植物を利用した水質浄化・小中高校生を対象とする環境学習・菜の花フェスティバル・タイ交換学生との交流会などの活動を年間通して行っている。 | 倉敷市 | | |
| 69 | 山陽学園中学校・高等学校 地歴部 | 瀬戸内海の海洋ごみ問題の解決への中高生の挑戦 | 瀬戸内海の海洋ごみ問題は、景観・生態系を崩し、海洋汚染やマイクロプラスチックによる人体への影響も危惧されている。しかし、問題の所在が生活圏から遠いことで認知度が低く、原因が身近な生活ごみの流入であることの理解が乏しい現状がある。そこで、現在堆積する海洋ごみを減少させる回収活動と、未来の海洋ごみの発生抑制のための啓発活動を活動の両輪に据えた中高生の実践的な挑戦である。 | 岡山市 | | https://www.sanyogakuen.ed.jp/ |
| 70 | 株式会社岡田商運 | 地域活性化プロジェクト | 地域の活性化を主題に、PRトラックの制作、春祭り、盆踊り大会、交通安全教室などの開催をしている地域の魅力を外側に伝え、地域振興に貢献する取組と、地域の方々が地元愛を育める環境づくりを目指しています。 | 岡山市 | | https://www.okasyo.jp/ |
| 71 | 株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー | SDGs達成を念頭に置いた新企業指針「みらいのために」 「倉敷発、地球品質。」 | 「環境をまもる」「命をまもる」「絆をまもる」の3つを使命とし、社員全員参加のもと、SDGs達成を念頭に各取組を推進しています。「環境をまもる」は、環境保全活動、クリーンエネルギーの活用、ゼロエミッション・グリーン購入の推進、環境にやさしい商品の開発、エコ・パッケージの導入、制服の回収・リサイクルが主な取組です。「命をまもる」は、防災教育の推進、交通安全服・水難事故防止水着の開発、熱中症対策商品の展開が主な取組です。「絆をまもる」は、働きやすい環境づくり、カンボジア教育支援、多様な性に対するサポート、手話言語の普及活動、企業見学会の開催、地元スポーツチームの支援、制服文化の国際発信、いじめ反対運動が主な取組です。(詳細は特設サイトに記載) | 倉敷市 | | https://akashi-suc.jp/ |
| 72 | 第一生命保険株式会社 岡山支社 | 生命保険事業の活動を通じ、地域住民の健康増進、高齢者の見守り活動、ボランティア活動やスポーツ振興等の地域貢献活動を積極的に行い、地域活性化および地域住民のQOL(クオリティ・オブ・ライフ=生活の質)向上を目指す | ・健康増進アプリ「健康第一」アプリの普及活動開始し、健康増進を応援。・「おokayamaマラソン」へ協賛。スポーツ振興を通じて岡山県民の健康増進に寄与。・岡山県と協同で「ACPリーフレット」の制作・配布し、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の普及活動に貢献。・「おokayamaCOOL CHOICE!宣言企業」に登録、社内で省エネを推進。・夏休み学習相談会を開催、子ども達の学習支援と進路相談会を実施。・フードドライブを実施し、食料品を社会福祉協議会へ寄付。・コロナ禍で衛生面が懸念されていた岡山市コミュニティサイクル「ももちゃり」のポート周辺の清掃・自転車他の除菌清掃活動のボランティアを実施。・障がい者施設が製作する「総社デニムマスク」の購入を通じ、障がい者の方達の自立支援へ貢献。・新型コロナウイルスの影響で輸血用血液が不足しているとの情報を得て、支社をあげて献血活動へ協力。・岡山市内のお店のPR冊子を制作・配布し、新型コロナウイルスの影響で売り上げがダウンした地元企業を応援。・第一生命の創業者の矢野恒太に所縁のある三徳園の「秋の収穫祭」にノベルティ配布の支援を実施。他多数。 | 岡山市 | | https://www.dai-ichi-life.co.jp/ |

おこやまSDGsアワード2020応募取組一覧表

| No. | 団体名 HP | 取組名 | 取組概要 | 所在地 | 目標SDG | 参考HP等(事務局調査分記載) |
|-----|-------------------|--|---|-----|---|---|
| 73 | 株式会社創心會 | 共生社会の実現に、多様な医療・福祉サービスの連携による自立支援・就労支援モデルの創造 | 少子高齢化していく日本では、健康長寿社会及び地域共生社会の実現の観点から、高齢でも、障害があっても、要介護状態であっても、社会に参加・貢献する（広義の「はたらく」を含む）取組みをモデル化していく必要がある。そのために社会保障サービス及び他産業との効率的かつ効果的な連携が有効であると考えた。また、高齢者、障害者の社会参加、就労参加への自立支援モデルを構築することは一億総活躍社会の創造に添うものであると考え、SDGsの目指している「誰一人取り残さない」という理念においても、地域にある優れた保健・医療・介護・福祉サービスとその専門性を活かして持続可能な社会保障サービスの運営にも寄与できるものと考えた。 | 倉敷市 |  | https://www.soushinkai.com/ |
| 74 | WACCA | 広告と地域課題の解決を組み合わせさせたサービスWACCAの構築とその運営 | WACCAは地域が持つ問題に対し、無償で作業を提供し、解決をする代わりに、その地域の路上（歩道）に広告を設置する。 路上に広告を設置する際には道路使用許可の申請が必要だが、広告を目的とした申請には「公共性」が必要であり、自治体が協力することによりこれを証明、運用を行う。 広告は地元企業をメインとして募集する。他社の屋外広告よりも注目を浴びる掲示場所であり、また直接地域課題の解決につながるために住民からの視聴率・認識数・高感度の高い広告媒体の提供が可能。 地元住民 地元企業 自治体 すべてに対して利益のある事業の運営が可能である。 | 東京都 |  | |
| 75 | 一般社団法人 コミュニティデザイン | 人とくらしをつなぐ真庭のメディア「coco真庭」の運営 | 真庭は、ふしぎなところ。暮らし・人とのつながり・子育てのこと・仕事のこと。「大切にしたい」と思っていることが、ちゃんと大切にできる。「じぶんのペースで」が叶う、自然体で暮らせるところ。そんな地域の多様な人々をつなぐために、インターネットを活用してつなぐ「coco真庭」を運営しています | 真庭市 |  | https://cocomaniwa.com/ |